

小金井市都市計画マスタープラン

第1回市民協議会の結果・まとめ



<次第>

1. 開会挨拶
2. 小金井市の現状について（情報提供）
3. グループワーク（意見交換）
 - （1）地域の魅力、地域の課題について
 - （2）将来の小金井市（まち）に求める視点について
4. 閉会

日時：令和2年8月1日（土）午後2時から

場所：本庁舎 第一会議室

【A班】意見の整理・まとめ

分野	■ 地域の「魅力」	■ 地域の「課題」	■ まちに求める視点（意見・提案等）		
土地利用	<p>■ 駅周辺が便利（①、②）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スーパーが多い ・JR高架下のお店の利用 ・すてきな個人店がある <p>■ にぎわいのあるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントが多い ・駅前を使った大型イベントが開催 	<p>■ JR中央線の駅がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR中央線の始発駅になっている ・都心までの交通が便利 <p>■ 教育機関が充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学等が多い ・教育関連施設が充実 	<p>■ 商店街等の衰退</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人経営の飲食店等が減少している ・食堂が無い ・蕎麦屋さんが少ない ・ホテルが少ない ・駅前に娯楽施設が少ない 	<p>■ にぎわいの更なる創出と商店街の再生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前イベントの誘致 ・公共交通（COCOバス等）と飲食店のリンクが必要ではないか ・大学等との連携・共有を図る ・若い方が多く集まるため、利用できる店等を誘致 	<p>■ 自転車利用者にやさしい駅前環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐輪場の利用を便利にしてほしい ・駅前で自転車を無料で駐輪できるシステムがほしい（周辺店舗のレシートで2時間無料等）
道路・交通	<p>■ 都市計画道路の整備によるみどりの減少・懸念</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路への市の方向性のなさ ・市のみどりを守ること、道路をつくることに対して、市の環境部署と建設部署の調整をどのようにしているのか疑問である 	<p>■ 生活道路が狭い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活道路で狭いところがあり、通学・通勤の人たちにとって危険 <p>■ まちづくり目標が不明確</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりの方向性を明確にしてほしい。道路なのか自然維持なのか 	<p>■ 歩行者や自転車にやさしい道路環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活道路で狭いところがあり、通学・通勤の人たちの安全性を確保するための改善が必要 ・自転車道の整備が必要 ・通学路等における安全な歩行環境の整備 ・交通誘導方法について、信号設置や誘導員の設置により安全な道路環境にすべき 	<p>■ 狭い道路沿いの建築に対する基準の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狭い道路沿いで建設する際、セットバックする条件等、建設許可基準を強化してはどうか <p>■ 道路整備における市民意見の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の意見を尊重した話し合いが必要。市民協議会や市民アンケートで市民の声を把握すべき 	
水・みどり・環境共生	<p>■ 豊富な自然・みどり（③～⑥）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園が多く、連続したみどりが充実している ・公園のトイレが整備されていて良い ・3箇所の自然公園（小金井、武蔵野、野川公園）に恵まれており、維持していくべき ・自然を勉強する機会が多く見受けられる ・はげの小路は、東京の名湧水57選の一つに選定されており、みどりを守るといふことに市も積極的な姿勢をみせているため、継続してほしい 	<p>■ 宅地化によるみどりの減少</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最近、近所で3,000㎡程度のみどりがみごとに宅地化されてしまっている <p>■ ごみ処理の問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ処理の問題（ごみの分別の徹底） ・ごみ処理について、もっと関心を持ってほしい 	<p>■ みどりの保全・維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアを活用したみどりの保全 ・みどりの活用・宣伝・PR ・みどりを活用して子ども・高齢者・大学生をつなげる ・生垣化を進める、市民で支える仕組みづくり ・自然の活用について、公園等でのイベント開催 ・良い自然を持つ家のオープン化 ・小学校区と連携した自然・農の教育体験 		
安全・安心	<p>■ 防災面の不安</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災面に不安 ・防災に関して、町会等（地域）との協力の仕組みづくりが必要ではないか ・毎年、大雨や水害の季節に被害を予知するあるいは、防災のしくみが良く分からない（不安） ・避難所（市庁舎）の開設が分かりにくい 		<p>■ 防災面での対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災倉庫を町内に設置する工夫をする ・市民掲示板を有効活用した防災情報の発信 		
生活環境	<p>■ 都市農地の活用がなされていない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農家は一定数いるが、もっと活用できるのではないか ・農地の更なる活用を検討する必要がある ・安心なものを育てる農地や畑を残していくべき、みどり自然も含めて ・農地の活用と教育をつなげる <p>■ 小金井野菜</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小金井野菜のブランド化が必要ではないか <p>■ 生活利便施設の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院等の施設が近くにあるので、緊急の場合に助かっている ・小金井公園や栗山公園では、スポーツ施設が充実している（③、⑦） 	<p>■ 高齢者の交流の場が少ない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者のコミュニティスペースがあると良いのではないか（高齢化への対応） 	<p>■ 都市農地の活用方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地・農園を持っている方にご協力いただき、体験型農園を計画して地域活性化、趣味の拡大を図る。市内で既に70人規模での取組を始めており、更に発展させる <p>■ 公園の周辺に交流の場をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園周辺に図書館、市民ホール、福祉会館、飲食店等の施設をつくる ・公園の使いやすさ ・悠友クラブ（老人クラブによる活動） 	<p>■ 小金井野菜のPR・普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民が求める野菜のニーズ調査 ・市民は、安心な食べ物やオーガニック野菜を求めているのではないか ・小金井野菜生産者の見える化 ・市内のスーパーで、小金井野菜コーナーをつくり、無農薬・減農薬野菜をPRしてはどうか ・市内学校等での給食で使用し、体験してもらう ・小金井野菜を使用した飲食点等の可視化（マップ等） ・駅内にマップを提示（例えば、良心市マップ等） 	
その他	<p>■ AIの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AIの活用を考えるべき ・AI技術が進むと人間の力がなくなるため、人のためにAIを使うべき 		<p>■ 透明性のある行政運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政関連施設のガラス張り（情報共有） 	<p>■ 学校授業等のIT化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校、14校へのIT化 	

【A班】意見の該当箇所

■駅周辺が便利 (①、②)

- ・スーパーが多い
- ・JR高架下のお店の利用
- ・すてきな個人店がある

■豊富な自然・みどり (③~⑥)

- ・公園が多く、連続したみどりが充実している
- ・公園のトイレが整備されていて良い
- ・3箇所の自然公園 (小金井、武蔵野、野川公園) に恵まれている。自然のまま維持していくべき
- ・自然を勉強する機会が多く見受けられる
- ・はげの小路は、東京の名湧水57選の一つに選定されており、みどりを守るということに市も積極的な姿勢をみせているため、継続してほしい

■生活利便施設の充実

- ・小金井公園や栗山公園では、スポーツ施設が充実している (③、⑦)



凡例

- 「魅力」意見箇所
- 「課題」意見箇所
- 「将来のまちに求める視点」意見箇所

【B班】意見の整理・まとめ

分野	■ 地域の「魅力」	■ 地域の「課題」	■ まちに求める視点（意見・提案等）	
土地利用	<p>■生活利便施設が充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スーパー・ドラッグストアが多く、便利 <p>■にぎわいのあるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型の商業店舗がある(④、⑤) <p>■都心へのアクセスが良い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR中央線の武蔵小金井駅・東小金井駅、西武線の新小金井駅があり、都心へのアクセスが良い(②、⑦、⑧) 	<p>■商店街等の衰退</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前テナントが接骨院や美容院による買収が増え、魅力あるテナントが駅前に少ない、商店会がのきなみ衰退している(②) ・アクティブシニアがお金を落とせる施設が少ない ・こじやれたレストランが無い(③) <p>■イベントの波及効果が低い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・祭りのイベントは多いが、その後のつながりが無い <p>■民間の力がうまく活用されていない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市開発や運営において、民間の力や知見が活かされていない ・せっかくの再開発による公開空地が活用されていない 	<p>■就業場所の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長距離通勤しないで済むまちづくり 	
道路・交通	<p>■駅等へのアクセスが不便</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東小金井駅への通勤・通学時の駅へのアクセス道路が整備されていないため、歩行者にとって危険(①) ・市内から高速道路へのアクセスが悪い ・JR中央線を南北に縦断する際の交通手段(公共交通)が不足している 	<p>■歩行環境が悪い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩行者・自転車が分離されていない道路が多く、危険 ・自転車道の整備が不足しているのでは ・自転車のマナーが悪い <p>■交通案内が多言語対応していない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人等への対応として、交通案内を充実すべきでは 		
水・みどり・環境共生	<p>■豊富な自然・みどり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田園的風景が魅力的である ・公園等のみどりが多い ・都立公園が近くにある(⑥) ・都立公園等の大きい公園があるため、多くの人利用可能 	<p>■みどりの保全・維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街地のみどりは景観を大切にすることが重要 ・にぎわいよりのんびりを求める <p>■低炭素社会のまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゼロエネルギー(低炭素化)に向けての姿勢が重要 	<p>■産学官連携したまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産学官連携したまちづくりが重要 ・積極的な民間活用(例:PPP等) ・市民協働でまちづくりを進める仕組みづくり <ul style="list-style-type: none"> ・民の役割:利益の追求 ・住民の役割:サービスの享受 <p>■魅力を維持していくための検討が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良いモノは維持していくことが大事であり、人口減少のなかのように魅力を維持していくかを検討することが重要(みどり税とか) ・維持するためには、魅力の活用方法の工夫が重要 	
安全・安心	<p>■犯罪が他都市より少ないのではないか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪が少ないと思う(他市の状況と定量的に比較してほしい) 	<p>■狭隘道路が多く、防災面で不安</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狭い道路が多く、火災発生時等における防災面の不安がある ・東小金井地区では、緊急輸送道路がカバーされていない 	<p>■避難所の防災機能が不安</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時に避難所として使用される公共施設について、災害時の使用に耐えるものとなっているか不安 	
生活環境	<p>■地域コミュニティが形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民ネットワーク(ご近所付き合い)がある ・市民のNPO法人等が頑張っている <p>■文教都市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質の高い学校が多い、文教都市 	<p>■大学が活用されていない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文教都市であるにもかかわらず、大学等の活用がなされていない ・大学を活用すべきである。施設の公開等 ・大学用地で、狭い小金井市のスペースを占有しているのでは <p>■分譲マンション等が高い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分譲マンション・戸建ての値段が高く、若い世代が買えない <p>■空き家・空き地が増えている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空ビル・空き地が増加しており、犯罪や火災の懸念 ・空ビル・空き地の有効活用ができてない(駅北口) 	<p>■地域の拠点となる施設が少ない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野川地域の充実が必要(文化・交流施設、ごみ処理場) ・広域的拠点となる総合病院や研究所、若者のアルバイト先(雇用)等、広域的な核となる複合施設が必要ではないか <p>■ごみのポイ捨て</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみのポイ捨てが目立つ 	<p>■日常生活圏での地域コミュニティの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人と若者において、まちに求めるものが異なる ・徒歩圏でのコミュニティをつくるのが大事 ・近所の助け合いが重要 <p>■子育て世代を増やす教育施設の充実を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代にも配慮した教育関連施設の充実が必要 ・私立学校等は、他市に劣らないようにする必要
その他	<p>■行政運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古い組織の再編が必要かもしれない、行政施策が古い ・自主財源先の確保のため、都市計画税の検討 ・市民等のまちづくりへの関心が低い 	<p>■人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生が理解できるような都市計画マスタープランの授業をつくる(小さいうちから、都市計画を担う人材を育成する) ・国・都との協力関係を良くする(人事等) ・奨学金制度の充実が必要 		

【B班】意見の該当箇所

■にぎわいのあるまち
 ・地域密着型の商業店舗がある
 (④、⑤)

■都心へのアクセスが良い
 ・JR中央線の武蔵小金井駅・東小金井駅、西武線の新小金井駅があり、都心へのアクセスが良い (②、⑦、⑧)

■駅等へのアクセスが不便
 ・東小金井駅への通勤・通学時の駅へのアクセス道路が整備されていないため、歩行者にとって危険 (①)

■商店街等の衰退
 ・駅前のテナントが接骨院や美容院による買収が増え、魅力あるテナントが駅前に少ない、商店会がのきなみ衰退している (②)
 ・こじやれたレストランが無い (③)

■豊富な自然・みどり (⑥)
 ・都立公園が近くにある
 ・都立公園等の大きい公園があるため、多くの人がりようできる



- 凡例
- 「魅力」意見箇所
 - 「課題」意見箇所
 - 「将来のまちに求める視点」意見箇所

【C班】意見の整理・まとめ

分野	■ 地域の「魅力」	■ 地域の「課題」	■ まちに求める視点（意見・提案等）
土地利用	<p>■にぎわいのあるまち ・市民が運営するイベントが沢山あり、楽しめる ・市民活動が活発で市民力の高さが魅力</p> <p>■駅周辺の買い物が便利（①、②） ・日常の買い物をするスーパー等がたくさんあり便利 ・個人経営店舗が魅力的 ・駅前には適度に便利、普段の買い物で困ることはない</p>	<p>■近くに商業施設が無い ・駅まで行かないと買い物づらい ・家の近くの買い回り（買い物）が不便</p> <p>■駅北口に駐輪場が無い ・駅北口に、自転車駐輪場がほしい</p> <p>■商店街等の衰退 ・商店街の衰退による商店の減少 ・再開発により、個人経営店舗が減ってしまい、さみしい ・自転車を止めて、円滑に買い物ができる商店が減ってしまった</p> <p>■市民活動への支援が少ない ・市民活動に対して、行政の支援が少ない</p>	<p>■にぎわいを維持 ・駅周辺は今くらいのにぎわいで良い</p>
道路・交通	<p>■公共交通が便利 ・JR中央線があるため、都心へのアクセスが良い ・COCOバスが便利</p>	<p>■バスの乗り継ぎ等が不便 ・バスの乗り継ぎが大変 ・バスが無い地域もある</p> <p>■道路整備によるみどりの減少 ・道路整備により、自然ばかり破壊されて、住んでいられなくなると思う ・近くに道路計画があり、本当に整備されるのかと不安</p> <p>■歩行者・自転車に危険な道路 ・きちんとした道路が無い ・歩道が狭い ・車道と自転車通行帯が狭くて危険な箇所がある ・狭い道路で、電柱が邪魔 ・全体的に解消してほしい</p> <p>■駅へのアクセスが悪い ・国分寺崖線以南の地域は駅まで行くのに大変</p>	<p>■機能を変化させた安全な道路整備 ・安全な道路は、新しくつくるのではなく、機能を変化させるべき ・大きな変化は求めている ・ソフト的な対策をしてほしい</p>
水・みどり・環境共生	<p>■豊富な自然・みどり（③～⑤） ・武蔵野公園や野川等の自然の中で遊べて、とても良い環境だと思う ・小金井公園等レジャーや憩いの場がある ・野川等の散歩が楽しくなる自然環境 ・大きな公園（小金井公園・武蔵野公園等）がある ・魅力的なみどりは、市民が努力して残してきたもの</p>		<p>■将来にわたりみどりを残していく ・市民のみんなで努力して残してきたみどりは、将来も残していきたい ・小さなみどりがなくなってしまうのは不安（開発等で）</p>
安全・安心	<p>■治安が良い ・治安がよく、安心して暮らせる</p>		
生活環境	<p>■良好な地域コミュニティ ・コミュニティができている ・ご近所付き合いが良い ・ご近所とは仲良く暮らしている</p> <p>■住みやすいまち ・大きな道路が近くに無いのでとても静かな良い住環境です</p> <p>■働けるまち ・市内で働ける環境にある</p>	<p>■世代間交流が希薄 ・世代間交流が無い ・情報共有しづらい ・老後の生活が不安（ソフト面で）</p> <p>■施設等について ・総合病院まで行くのに不便な地域がある（貫井北町等） ・庁舎・公共施設・学校等が古く、ユニバーサルデザインになっていない</p>	<p>■良好な住環境の維持 ・良好な住環境を維持していきたい ・地域格差がなくなると良い（買い物、アクセス道路等）</p> <p>■空き家の活用 ・空き家活用ができると良い</p>
その他			

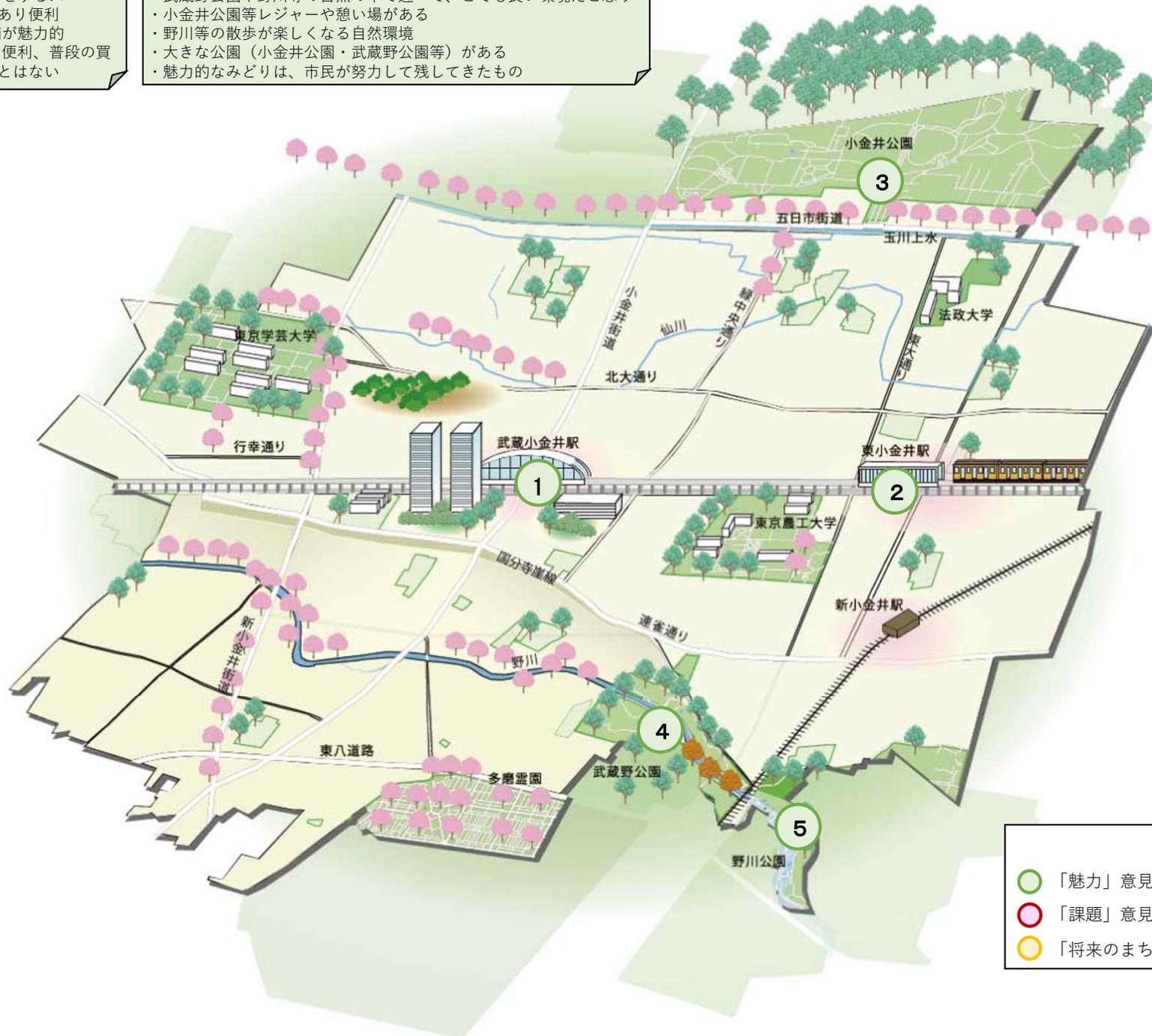
【C班】意見の該当箇所

■駅周辺の買い物が便利 (①、②)

- ・日常の買い物をするスーパー等がたくさんあり便利
- ・個人経営店舗が魅力的
- ・駅前には適度に便利、普段の買い物で困ることはない

■豊富な自然・みどり (③~⑤)

- ・武蔵野公園や野川等の自然の中で遊べて、とても良い環境だと思う
- ・小金井公園等レジャーや憩い場がある
- ・野川等の散歩が楽しくなる自然環境
- ・大きな公園（小金井公園・武蔵野公園等）がある
- ・魅力的なみどりは、市民が努力して残してきたもの



凡例

- 「魅力」意見箇所
- 「課題」意見箇所
- 「将来のまちに求める視点」意見箇所

【D班】意見の整理・まとめ

分野	■ 地域の「魅力」	■ 地域の「課題」	■ まちに求める視点（意見・提案等）
土地利用	<p>■にぎわいのあるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民活動が活発（イベント等の開催） <p>■学生が住みやすいまちに</p> <ul style="list-style-type: none"> 学生が住みやすいまちづくり 	<p>■高齢者の交流の場が少ない</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢化社会に向けて地域の方が集まれる場所が必要 <p>■地域の拠点が無い</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域ごとにまちづくりの拠点があればいい 駅前に集中させるのではなく、地域で買い物・交流できるまちにしてほしい 中学校区くらいで買い物できるまちづくりセンターが必要 地域の方が歩いて暮らせるまちづくりが必要 	<p>■多世代が共に利用可能な地域拠点の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者と子どもと一緒に過ごせるまち スーパー併設の小規模（よろず屋のような）な場所の創出 多世代が気楽にフラッと行きたくなるような場所をつくる（商店街、中学校等） <p>■商店街の再生</p> <ul style="list-style-type: none"> 商店街のにぎわい再生、付き合い・交流の場づくり 商店街を魅力ある場所にしていく（カフェ、子どもを連れて行きたくなるような場所） 商店街の活性化 行政と地域とのまちおこしをもっと活発にする
道路・交通	<p>■生活道路</p> <ul style="list-style-type: none"> 住宅地に自動車が入ってこないで安心 入り組んだ道が少ない 	<p>■生活道路</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活道路が貧弱（凹凸が多い） <p>■都市計画道路</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路3.4.1、3.4.11の見直しが必要（中止してほしい） 	
水・みどり・環境共生	<p>■豊富な自然・みどり</p> <ul style="list-style-type: none"> みどりが多く、国分寺崖線がある（①） 自然・みどりの多様性、保全の取組が必要 みどりの保全と子どもが遊べる地域の人にとっての魅力の場の創出 地域の人にとって重要な崖線を守っていききたい（景観・住環境） 	<p>■自然・みどりの減少</p> <ul style="list-style-type: none"> みどり・自然の減少 みどりが減少し、宅地化が進む 50年間で失われたみどりが多く みどりの保全が必要 屋敷林の保全 	<p>■みどりを次世代に残していく</p> <ul style="list-style-type: none"> 小金井の魅力はみどり 大学のみどりの重要性 大きなみどり（②～⑥）、小さなみどりのネットワークの維持 みどりのネットワークをつくっていく まちづくりのなかでみどりを守っていく みどり最優先のまちづくり 国分寺崖線、野川等、みどりを活かしたまちづくり <p>■市民協働によるみどりの保全</p> <ul style="list-style-type: none"> 樹林を保存する基金、保有者を集める基金等 みどりを手放す人の助成を市民の力で（基金等） <p>■環境に配慮したまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 脱炭素社会（低炭素社会）、循環型のまち 省エネルギーなまちづくり 3R（リデュース、リユース、リサイクル）の取組
安全・安心	<p>■治安が良い</p> <ul style="list-style-type: none"> 危険な場所が少ない（ハザードマップ上の危険区域） 防災面に関して比較的安心している 		
生活環境	<p>■田舎と都会が共存した適度なまち</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の落ち着き、生活レベル、学力が高い 適度な規模の広さ・人口である 田舎と都会の共存 コンパクト <p>■良好な地域コミュニティ</p> <ul style="list-style-type: none"> 近所の付き合いが多く、声掛けの機会が豊か <p>■子どもが安心して遊べる</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもが遊びやすい環境にある 	<p>■地域コミュニティの希薄化</p> <ul style="list-style-type: none"> 新しいアパートが増えて、住民の顔が見えなくなってきた なんとなく元気が無い <p>■空き家が活用されていない</p> <ul style="list-style-type: none"> 空き家の活用が必要 空き家を活用したテレワーク場所の創出 空き家を活用して、気軽に集える場所づくり <p>■保育園での園庭の不足</p> <ul style="list-style-type: none"> 園庭の無い保育園が多い <p>■都市農地の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> 農と福祉の連携が必要（農と学校） 土地の切り売りによる農地の減少 生産緑地の保全が必要 	<p>■地域コミュニティの維持・継続</p> <ul style="list-style-type: none"> おとなりさんカフェ 地域コミュニティづくり 学童・遊びの場づくり 地域センター・集いの場づくり 学生のシェアハウス 空き家の活用 <p>■暮らしやすいまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 歩いて暮らせるまちへ 子育てしやすいまちへ <p>■都市農地の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 農地の有効活用（市民農園等） 風景の保存 学校給食での小金井野菜 市民農園を増設するための行政支援、制度が必要 農地×福祉、学校給食等の連携を通じた保全・活用が必要 地産地消の仕組み
その他			<p>■その他の視点</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスにより、都心に行かなくてもよくなった 地域で過ごす時間が増えるため、地域を大切にする必要がある 市民の力を活かすまちづくり

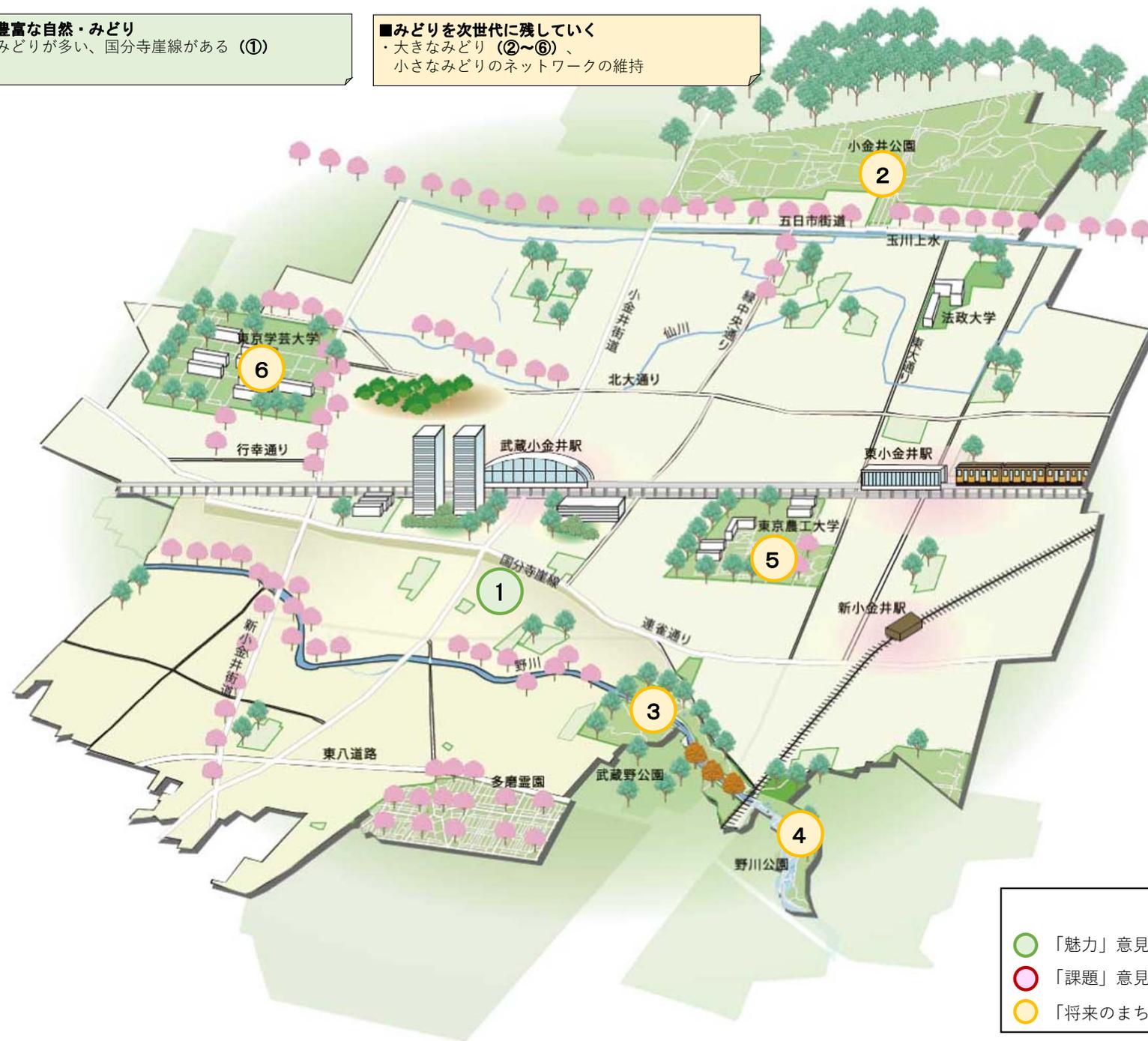
【D班】意見の該当箇所

■豊富な自然・みどり

・みどりが多い、国分寺崖線がある (①)

■みどりを次世代に残していく

・大きなみどり (②~⑥)、
小さなみどりのネットワークの維持



凡例

- ① 「魅力」意見箇所
- ② 「課題」意見箇所
- ③ 「将来のまちに求める視点」意見箇所